

7月8日土曜日の朝、アンフォーレ1階多目的室で「あんじょう協働リビングラボ」の第5回を開催しました。参加者は市民・市職員に事務局スタッフを含めて18人でした。

最終回となったこの日、まずは各チームより「おためしアクション」の活動発表をしました。その後、活動を踏まえて「協働推進計画」へ提案する「NEXT PROJECT」を考えて発表！最後に、これまでのリビングラボをふり返って「気づき」と「約束」を1人ずつコメント。未来へのつながりを予感する素晴らしい会になりました！

## 1. プロトタイプ発表会

各チームから、おためしアクションの活動成果を発表。

### B チーム (ゆるっと) 「ゆるっとチェアリング with ドラムサークル」

6月24日(土)の午後、アンフォーレ願いごと広場でチェアリングとドラムサークルをしました！



幸福感を感じにくい、つながりを持ちにくい社会で、ゆるいつながりを感じる居場所。それがチームゆるっとのチェアリング。ただ座りに行く。喋らなくていい。他の誰かと一緒の場所にいるだけ。新たな出会いがあるかもしれない。新たな行動が生まれるかもしれない。安城のまちづくりにつながるかもしれない…。

目に障がいのある子が、オカリナの素晴らしい演奏をしてくれました。その子のお母さんは、「もっと演奏する場を作りたいけど、本人は緊張するから…」とおっしゃっていました。そんな緊張しない場がくれたのもよかった！



今後は、さらにブラッシュアップして、より多くの人とコミュニケーションがとれる場をつくってきたい。また、ドラムサークルを、市のまちづくりや研修に活かしてもいいのではと思います！

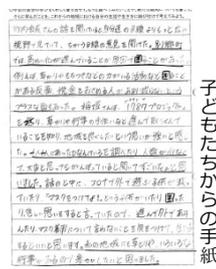
### C チーム 「還暦式 60歳からの地域デビュー」

町内会や市民団体の担い手不足の解消のため、参加のきっかけをつくろう、知ってもらうことから始めようということが目的で還暦式を考えましたが、うまくいかず…「5分の1還暦式」として、東部小学校6年生80名に、「12歳の地域デビュー体験教室」を開催。ちよど学校も地域に出て行きたいと考えていたことから一気に話がまとまりました。町内会や社協、学校、町民の皆さんも協力してくれました。



まず学校で、「町内会活動の今を知らせる会」をしました。私から高齢化で竹藪や田んぼが地域で管理できなくなっている話や、草を刈ってコスモスやホオズキを植えた話などをしました。

その後、子どもたちがお年寄りの方とつながりをつくりたいという話があり、月例会で東部学区の10町内会と先生が集まって、どんなことができるか話し合いました。それで、授業の一環として6年生の子どもたちが班に分かれ平日のサロン活動に参加することになり、5町内のサロンで健康体操や毛糸で絵を作



子どもたちからの手紙

### A チーム (Youthful△Community) 「SYU+KU=KATSU」

6月25日(日)午前、市民会館で就職相談会を行いました。事前に申し込み用 Google フォームと学生用募集チラシ、講師用チラシを作成。また、学生に情報を伝えるオープンチャットなども作成しました。当日は、大学生4名、講師は3業種から3名、さらには市職員さんにも加わっていただき、笑いが絶えず、話も止まることなく盛り上がりました。



終了後のアンケートでは、「ラフな感じで話が聞けてよかった」、「幅広い業種の話が聞けてよかった」、「本音が聞けた」という感想をもらいました。



またアンケートでは、学生が「参加してみたいイベント」や、「普段情報収集に使うSNSのツール」などについても聞きました。最初はなかなか参加者が集まらないですが、こういう取り組みを繰り返していくことで集まってくるのかなと思いました！

たりました。

コスモス街道の草刈りのお手伝いしてもらいました。

夏休みには、自主的に夏祭りやラジオ体操に参加してもらえるといい。9月には子どもたちが敬老会を計画してくれています！

健康体操サロン 別郷町



サロン活動 別郷町 毛糸絵



各グループの発表で「よかった点(評価)」と「アドバイス(改善点)」をカードに書き、ふりかえりのヒントにしました。

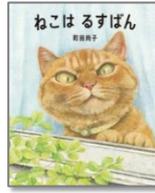


## Dチーム(つ) 「つくる つたえる つながる ものがたり」

目的は「本を通じた居場所づくり」「世代間交流」「新しい本の楽しみ方の出会い」。そのための活動として、おすすめの本の紹介、読まない本の読書会、物語をつくる、体を動かすこと、をしていきたいということで、まずはプロトタイプングとして6月24日のBチームのチェアリングと一緒に「読まない本の読書会」をしました。当日は、読書会の進め方やわたしたちのチームについての説明をしたあと、グループ分けをして、以下の3冊の本で「読まない本の読書会」をしました。



進め方は①本の表紙と題名だけ見て最初の3行を考える、②1ページ目を見て物語の結末を考える、③登場人物の相関図を伝え、物語を考える、④最後に、この本のレビューを考える、です。



次回は、9月10日に4冊の本で「読まない本の読書会」をする予定です。ぜひお越しください！



## 2. グループワーク(KPT 振り返り)~NEXT PROJECTの提案

他チームからの「評価」「改善」カードも踏まえつつ活動を振り返り、市民協働推進計画への提案として、協働で新たな価値を生む「あんじょう協働 NEXT PROJECT」を考えて発表！



### Aチーム(Youthful△Community)

#### 集まれ！若者プロジェクト

若者が主体的にまちづくりやボランティアに参加できるようにしたい！どんな要素があれば主体的になるか、イベントや意見箱で情報を集め、出た意見をもとに実施したい！



### Dチーム(つ) つくる つたえる つながる ものがたり

月1回のペースで継続的に活動していきたいと思っています。3人で団体登録して、市民交流センターを使って開催したい。アンフォーレでもできたらいい！

### Cチーム

#### 1/X (エクスパンノイチ) 還暦式

地域ぐるみで繋がっている=理想とする姿。12、15、20、30、60歳の人を対象に、手軽なものづくりや除草、対話、もちつき、ドラムサークルなどしていけたらいい。

企業にボランティア休暇活用を働きかけたり、大学生が地元の祭りなどで単位が取れるような仕組みづくりができればいいな！



### Bチーム(ゆるっと)

#### ゆるっとチェアリング

定期的な同じ場所で開催していきたい。お金がかからない公園などで、椅子を持ち寄り、芝生に座って。

各自で楽器を持ち寄って実施できると良い。また安城市がドラムサークルのファシリテーター養成などまちづくりにドラムサークルを活用していけると…

未来を予感させる素晴らしい発表でした。今回で1区切りですが終わりではなくこれがスタート！



えいちゃん

## 3. チェックアウト「わたしの約束」

最後に全員でくるま座になり、これまでのリビングラボを振り返り、「気づき」と「約束」を1人ずつ発表！

### Awareness

(これまでを振り返って、気づき・発見)

- ・人の数だけアイデアがある！
- ・1人では思いつかないことへ発展していく
- ・「つながり」はとても大切
- ・イベントやプランを企画するのは難しいけど、やりがいあって楽しい
- ・安城市を良くするために、いろいろな立場でがんばっている人がいる。若いなり年寄りの考えがあり、補完できる部分も多い。
- ・自分達でまちを良くできる

### Commitment

(わたしは安城市のために…を約束します！)

- ・ゆるっとつながっていく
- ・読書会をつづける(みんなが楽しいまち)
- ・まちづくりに対して、主体的にこれからも動く
- ・公私共に地域とつながる努力をする
- ・つながるものがたり、つむぎ、つなげる
- ・高齢化しても楽しく住める市になるように頑張る
- ・福祉の気持ちいっぱいの人を増やす
- ・町内会活動に参加、まちを楽しむ
- ・社会課題に取り組む人を支援する

みなさんに、社会課題を身近なこととして捉えていただいていたことに感動！NEXT PROJECTは実現性が高くワクワクする内容でした。活動を継続していただけるということで、市民協働課も支援・協力させていただきたいと思っています。今後も引き続きよろしくお願ひします！



市民協働課 早水課長



【発行・問合せ先】

安城市役所 市民協働課

TEL 0566-71-2218

✉ kyodo@city.anjo.lg.jp

※8:30~17:15(土日祝日を除く)